

計画策定の背景・目的 及び今後のスケジュール

平成30年9月3日

1. 策定の背景・目的

■ 背景

【猪名川町の交通特性】

○ 交通ネットワークの形成

- ・ (主)※¹川西篠山線が南北軸、町南部の(都)※²川西猪名川線が町の骨格の主軸を形成した道路交通網
- ・ 能勢電鉄による鉄道交通網
- ・ 路線バス事業者により各地域と日生中央駅や川西バスターミナルを結ぶバス交通網

- 全国的なモータリゼーションの進展による公共交通利用者の減少
- 猪名川町においても、自家用車の利用率が高く、自動車の分担率は増加傾向にある

【猪名川町の交通施策】

○ 都市計画マスタープランに掲げる「都市施設整備」の方針に基づき、市の公共交通利便性向上を図る交通施策を推進

- ・ 町内循環バス（ふれあいバス）運行事業
- ・ 公共交通対策事業（路線バスのノンステップバス導入に対する助成等）
- ・ 日生中央駅周辺を拠点としたキスアンドライドやパークアンドライドの推進

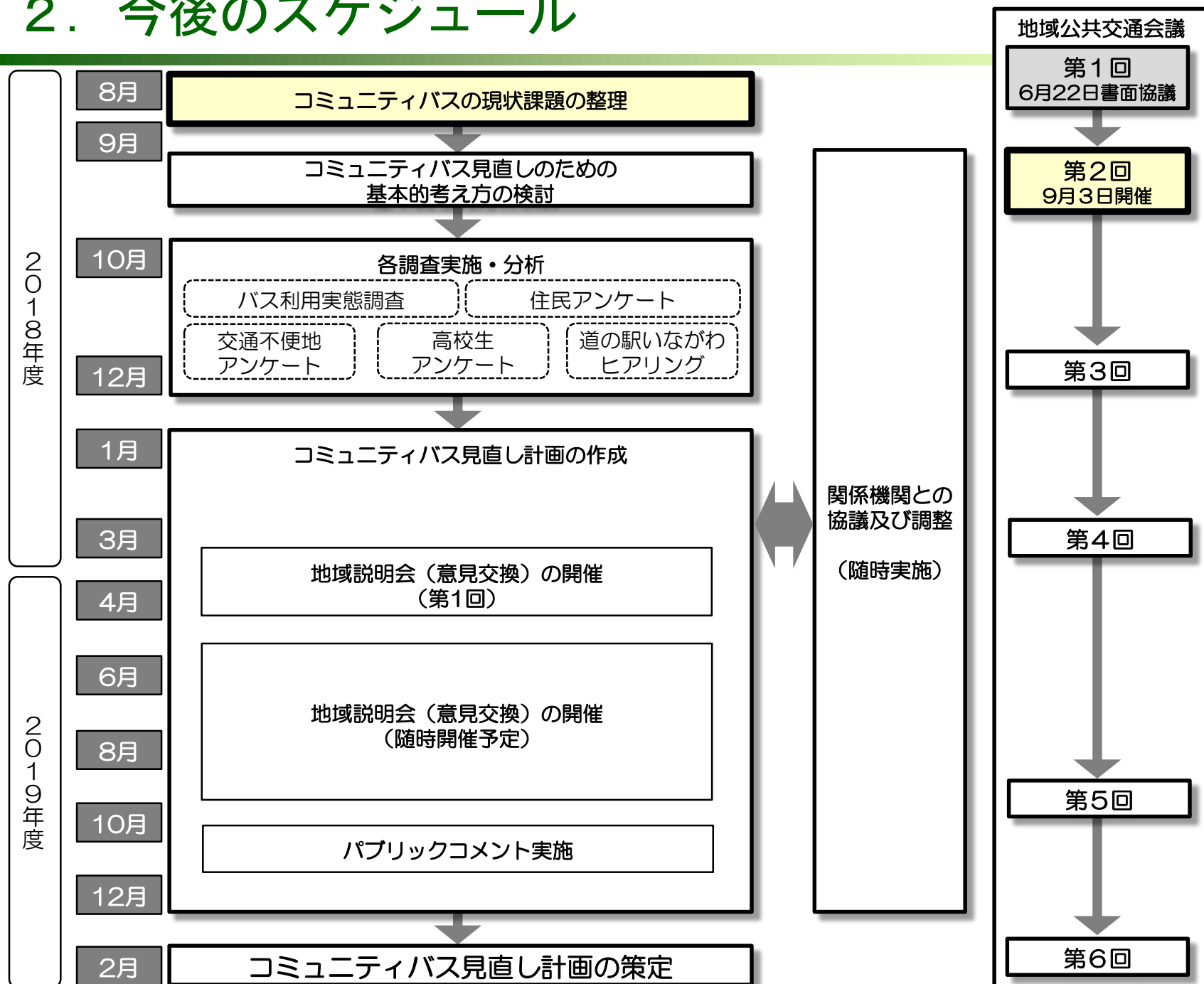
- これらの交通施策に関しては、将来を見据えた全町的な公共交通の利便性向上に資するビジョンが希薄
- まちづくりとの連携が不十分
- 公共交通事業者との連携が不十分

■ 目的

- 公共交通事業者やまちづくり等との連携をはじめ、人口減少、高齢化の進展を見据えたこれからの猪名川町のコミュニティバス「ふれあいバス」のあり方として「猪名川町コミュニティバス見直し計画」を策定することにより、本町の実情や今後の社会状況に即した持続可能な公共交通の確保を目指す。

※1（主）：主要地方道を示す。 ※2（都）：都市計画道路を示す。

2. 今後のスケジュール



3. 本日の資料の内容とご意見をいただきたいポイント

資料 2 : 計画策定の背景・目的及び今後のスケジュール

- ・ 計画策定の背景・目的の確認
- ・ 今後のスケジュールの確認

資料 3 : コミュニティバス「ふれあいバス」の現状と課題

- ・ コミュニティバス「ふれあいバス」等の現状の確認
- ・ コミュニティバス「ふれあいバス」の課題の確認

資料 4 : 調査計画

- ・ 町民の移動に関するニーズ等を把握し、コミュニティバス「ふれあいバス」の見直しのための基本的な考え方の方向性を確認するために実施する調査内容の確認

